

会津大学短期大学部情報発信コンテンツ(Web 探大)

A2201201 阿部ひかり A2201214 佐藤美侑 A2201216 鈴木楓

研究の背景および概要

会津大学短期大学部のホームページは、本学を受験したい高校生に対する情報源となっている。受験生となる高校生が知りたいことは、・自分に合う短大なのか・学内の雰囲気はどうだろうか・学習できる環境は整っているかどうかという点である。また、在学生の生の声も聞きたい。と考える高校生がいるはずである。本研究は、これらの受験生に興味を持ってもらえるようなホームページを制作することを目的としている。

現在のホームページは、主に学内運営に必要な情報を前面に出して公開している。よって、カリキュラムや大学の理念も知るためには情報量は充実している。しかし、学内の現在の学校生活の雰囲気は伝わりにくい。現在の本学のホームページが短期大学部の運営側からの視点に加え、実際に所属する学生の意見が反映できるホームページができたとしたら、高校生にもより興味を持ってもらえるようなホームページとなるのではないかな。さらに、オープンキャンパスに来られないような遠い地域に住む受験生にも興味を持ってもらうことができるのではないだろうか。また、学内の学科間のお互いの学内生活についても知り合うことができ、本学内の活性化にもつながることも期待したい。

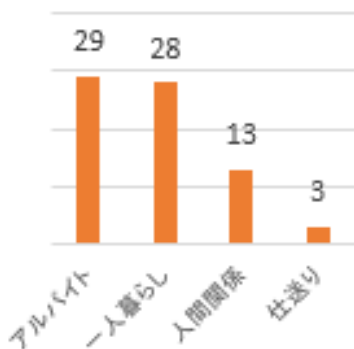
研究の目的

- ① コンテンツを見る人(主な対象:受験生)に短大内の雰囲気を感じてもらう。
- ② 今までにないコンテンツを作ることによって話題性を集め認知度を高める。
- ③ 学内の学生も楽しめるものを作成することで在校生の短大に対する知識を深めてもらう。

研究のプロセス

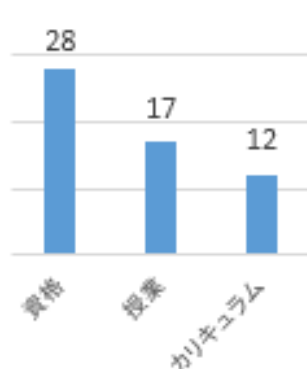
- [1] まず受験生に興味を持ってもらうコンテンツを製作するにあたって、資料収集、受験生と短大生へのアンケートを行い、コンテンツに必要な要素を絞り込んだ。
- [2] アウトライン、細かな設定、流れを決定。コンテンツに登場するメインキャラクター案を作成。
- [3] サイト、コンテンツ、キャラクターの役割分担をし、コンテンツ作成にとりかかる。
- [4] 各自役割部分を作成し、組み合わせる。

大学生活について気になること



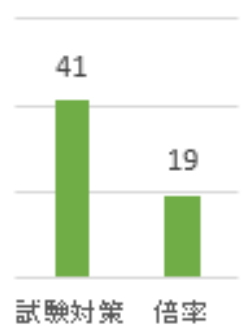
(上位4項目のみ表示)

勉強について知りたいこと



(上位3項目のみ表示)

入試について知りたいこと



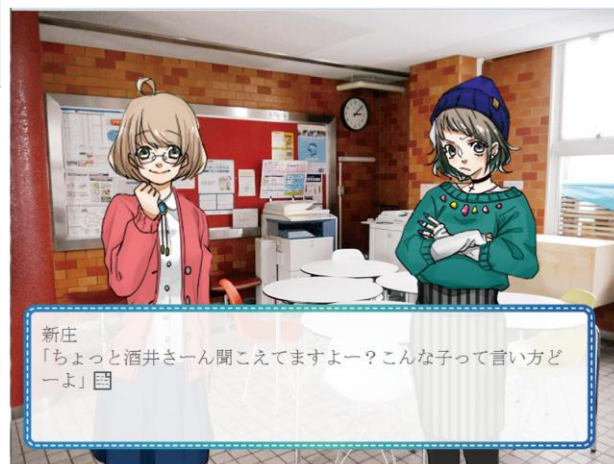
(上位2項目のみ表示)

成果物



←サイトTOP

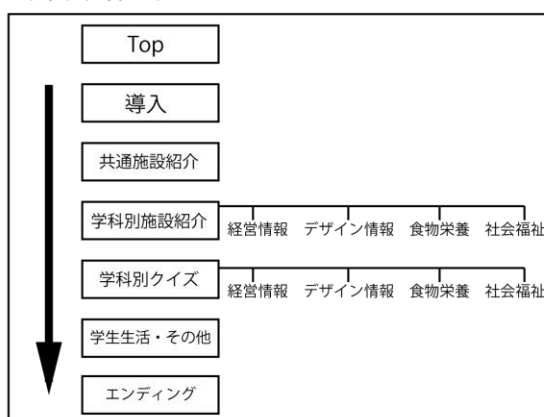
↑コンテンツページ



コンテンツイメージ



案内役：酒井ユキ、デザイン：新庄カナコ、社会福祉学生：二階堂ハジメ、食料学生：金井エリカ
登場キャラクター（一例）



サイト構造

考察

まず、最初にアンケート調査を行うことで受験生が考える「大学の知りたいところ」が自分達の想定していた結果と違うことが分かり、調査の重要性が認識できた。また、その調査の結果を基に対象に合ったニーズを理解し、焦点を合わせ制作を進めることができたと感じた。

私立大学の HP で見られる Web コンテンツを使い受験生にアピールするといった手法を会津大学短期大学の Web サイトにも取り入れていくことで、これまでにない試みとなった。それにより、今までの会津大学短期大学のイメージと考えられる「目立たない」イメージを払拭することができる可能性を期待している。